



平成 19 年 4 月 26 日

各 位

会社名 さくらインターネット株式会社
代表者名 代表取締役社長 兼
最高経営責任者 笹田 亮
(コード番号 3778 東証マザーズ)
問合せ先 取締役最高財務責任者
片岡 督雄
(TEL . 06 - 6265 - 4830)

特別損失の発生及び業績・配当予想の修正に関するお知らせ

この度、当社において、下記のとおり特別損失が発生する見込みとなりましたので、その概要をお知らせするとともに、平成 18 年 11 月 13 日に発表いたしました、平成 19 年 3 月期通期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)の業績予想及び平成 19 年 3 月期期末配当予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

(1) 固定資産の減損損失の計上

当社が保有する固定資産の一部(コンテンツ配信事業のオンラインゲームサービスのダンジョンズ&ドラゴンズ・オンラインの専用実施権等とそのサービスに関連するリース資産)について、将来の回収可能性を検討した結果、減損損失として 1 億 81 百万円を計上することといたしました。

(2) 関係会社株式評価損の計上

当社の連結子会社であるオンラインゲームの運営を委託しております株式会社イクスフェイズについて、現在の事業環境から損益状況及び今後の見通し等を勘案し、短期的な純資産価値の回復が困難との判断に至り、関係会社株式評価損として 20 百万円を計上することといたしました。

2. 平成 19 年 3 月期通期業績予想数値の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(1) 個別

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	4,271	261	269
今回修正予想(B)	4,397	163	360
増減額(B-A)	126	98	91
増減率(%)	2.9	60.4	25.4
(ご参考)			
前期実績(平成 18 年 3 月期通期)	2,758	207	116

3. 修正の理由

売上高については、データセンター運営事業における受注の伸びに伴い、前回予想を上回る見通しです。経常利益についても、売上高の増加が寄与することにより、前回予想を上回る見通しです。一方で、オンラインゲーム事業の不振に伴い、固定資産の一部の減損損失の計上ならびに関係会社株式評価損計上を行うことにより、特別損失が発生したため、当期純利益につきましては前回予想を下回る見通しです。

なお、連結業績につきましては現在集計中であり、確定次第、改めてお知らせいたします。

4. 平成 19 年 3 月期の期末配当予想の修正について

	中間期	期末	年間
前回発表予想	—	500 円 00 銭	500 円 00 銭
今回修正	—	0 円 00 銭	0 円 00 銭
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 3 月期通期)	—	500 円 00 銭	500 円 00 銭

平成 19 年 3 月期の配当につきまして、1 株当たり年間 500 円(期末 500 円)の配当を予定しておりましたが、上記の業績予想修正によりまして、誠に遺憾ではございますが、期末配当の実施を見送ることにいたしました。

上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上